

締め切り  
迫る!!

第17回

カメラ片手に千代川へGo!

# 千代川写真コンクール作品募集中!

今年で17回目となる千代川写真コンクールの作品募集がスタートしました。毎年多くの作品が集まるこのコンクール。大人から子どもまで、どなたでも参加できます。今年もみなさんのとっておきの一枚をお寄せ下さい。

【テーマ】千代川(支川)に関連したもの

- ①千代川の源流の景観
- ②千代川四季の景観
- ③人の暮らしと千代川
- ④千代川の特徴
- ⑤千代川と遊ぶ
- ⑥千代川と洪水
- ⑦ゴミの表情

【応募資格】資格は問いません。

【作品規格】四ツ切り又はワイド四ツ切りのカラープリント・白黒プリント(デジタルカメラで撮影した作品はA4でも可)

【発表】入賞者本人に通知します。

【送り先】〒680-0803 鳥取市田園町4丁目400番地  
国土交通省鳥取河川国道事務所 占用調整課  
「千代川写真コンクール」係宛 TEL0857-22-8435

※詳しくは、パンフレットや鳥取河川国道事務所ホームページ  
<http://www.tottori-mlit.go.jp/>をご覧ください。応募用紙もダウンロードできます。

【実施期間】  
応募締切(平成19年10月15日)  
審査発表(平成19年11月上旬)

【表彰】  
金賞(1点)  
銀賞(2点)  
銅賞(3点)  
季節賞(数点)

## 千代川流域圏会議 10周年記念イベントを 開催します!

活動10周年を迎える千代川流域圏会議。これを記念してイベントを開催します。当日は講演会や討論会を通じて、川と私たちの暮らしのことを改めて考える機会にしたいと思っています。詳しい内容や参加方法は、千代川newsやチラシ、ポスターなどで皆さんにお伝えしますので、お楽しみに!

日時:平成19年11月17日(土)13:00~  
会場:県民ふれあい会館(鳥取市扇町)  
内容:パネル展示、講演会、パネルディスカッション、  
ミュージカルなど(予定)

## 砂見川 源流探検を行います!!

千代川支川の源流を辿り、私たちの飲む水がどこから来ているのかを探ります。第9回になる今回は、鳥取市を流れる砂見川の源流を探り、「源流の碑」を建てます。

開催日時 平成19年10月27日(土)午前9時30分  
集合場所 JR鳥取駅南口ロータリー(フコク生命ビル側)  
※駅からマイクロバスを出します

お申し込み 10月19日(金)までに、千代川流域圏  
会議事務局までお名前、住所、年齢、電  
話番号をご記入の上ハガキ、FAX  
または、お電話でご連絡下さい。

参加者の皆様へ

- お弁当を持参して下さい
- 山歩きにふさわしい服装でおいで下さい
- 先着20名まで受付
- 雨天の場合は中止します



## 賛助会員 募集中!

この清流を守る行動計画を実行する際に、多くの流域の皆様が千代川の清流について関心を持っていただくとともに、皆様による行動の参加がありますと、清流を守る行動をより充実させることができます。つきましては、当流域圏会議では賛助会員を募集いたしておりますので、趣旨に賛同していただける方は、ご加入くださいますようお願い申し上げます。

千代川流域圏会議  
会長 道上 正規

- ①会費は、清流を守る行動計画の実行のために使用します。
- ②会員となった方は、会員証を発行します。  
流域の協賛施設で割引などの特典を受けることができます。  
1年に1回、会計報告と会議の活動報告を送ります。
- ③流域内の施設で割引などの特典を受けることができます。  
【対象施設】若桜ゆはら温泉 ふれあいの湯・わかさ温水プール・  
さじアストロパーク・もちがせ流しびなの館
- 申込用紙は圏域内にある郵便局に置いてあります。

清流を守る行動計画

1. 清流保全宣言の制定
2. 千代川の森づくり
3. 水質の保全
4. 住民参加の推進
5. 活動の紹介

年会費

賛助会員(個人) 1,000円  
(団体) 10,000円  
(一家族) 1,500円

## かっぱ通信 事務局だよ

8月末に島根県の隠岐を襲った豪雨や9月始めに東日本各地で大きな被害をもたらした台風9号など、今年も全国各地で大雨による被害の話題が続いています。10月になりましたが、まだ台風シーズンは続いています。平成16年に兵庫県豊岡市を襲った豪雨も10月のことでした。皆さんもテレビやラジオ、インターネットなどの気象情報に注意しながら、いざという時のために備えておくよう心がけましょう。

(発行・編集)

### 千代川流域圏会議事務局

〒680-0803 鳥取市田園町4丁目400番地  
国土交通省中国地方整備局 鳥取河川国道事務所 河川管理課内  
TEL 0857-22-8435 FAX 0857-29-1859

今までの千代川newsは、ホームページでご覧いただけます。 <http://www.tottori-mlit.go.jp/river/conference/>

2007

10  
vol.112

千代川流域圏会議通信

# 千代川 news



清流くん

市民文化情報展 殿ダム建設事業を紹介する

## 殿ダム展 開催中!! 9/29(土)~11/4(日)

鳥取市国府町に建設を進めている殿ダムは、平成23年度の事業竣工に向け今年度からいよいよダム本体工事が本格的に始動することになりました。

『殿ダム展』はこれを機に、(財)鳥取市文化財団において企画されたもので、殿ダムが地域の新たな財産として共存できるよう、今後の袋川流域を含めた鳥取市の未来を考える展覧会です。

開催場所 ● 鳥取市歴史博物館 やまびこ館 (1階特別展示室)  
開催時間 ● 9時~17時(入館は16時30分まで)  
入場料 ● 無料(ただし常設展示場は有料)  
休館日 ● 毎週月曜日(10月8日は開館)



### 第1会場

#### 「平成の大ピラミッド現れる!」

第1会場では、殿ダムが建設される袋川や鳥取市の歴史から殿ダム建設事業の概要と最新情報をお伝えします。また、ダム建設工事で実際に使われている巨大ダンプトラックのタイヤ(実物)も展示され、ダム建設工事のスケールの大きさも体感していただけます。さらにライブカメラにより工事現場の様子をリアルタイムで中継しています。



46トンも積める  
巨大ダンプトラック

### 第2会場

#### 「池本喜巳 写真展」せせらぎの詩 「福田典高 絵画展」時代を語る 私は袋川

第2会場では、殿ダム建設を長期に渡り見続ける写真家池本喜巳氏と画家福田典高氏の作品を通じて、殿ダム周辺の自然豊かな光景、そして変わりゆく風景などを御紹介します。郷土で活躍する2人の芸術家作品のうち、殿ダム周辺の作品をまとめて御覧いただける絶好の機会をお見逃しなく!



「田植の光景」池本喜巳氏 作品



「ウツギ咲く頃」福田典高氏 作品

### 関連イベント

10月13日	池本喜巳氏 講師による 写真教室	10月20日	池本喜巳氏と福田典高氏によるアーティストトーク
10月14日・21日	殿ダム建設現場見学会	10月27日	福田典高氏 指導による 殿ダム周辺写生会
10月20日	動く紙芝居「とのまる劇場」上演	10月28日	殿ダム周辺ウォーキング大会

※写真教室、建設現場見学会、写生会は事前に申込みが必要です。お申込み先>>日本海新聞 殿ダムウォーキング係 TEL0857-21-2526

■ 殿ダム展に関するお問い合わせ・関連イベント(ウォーキング大会を除く)の参加お申込み先  
(財)鳥取市文化財団 TEL 0857-23-2410 FAX0857-23-2420  
<http://www.yamabiko-kan.or.jp/tbz/>

# 第10回 千代川フェスティバル'07 開催!!



さる8月18日「あつまれ!流域の河童たち!」と題して、千代川フェスティバル'07が鳥取市倉田のスポーツ広場で真夏の太陽の下開催されました。  
今年で10回を迎えるイベントは、カヌー体験教室やわらべ館おもちゃ教室も加わり大勢の親子連れなどで賑わいました。今回はその千代川フェスティバルの様子を写真でご紹介します!

## ステージイベント



倉田八幡宮馬場傘踊り保存会の皆さんの傘踊り

## カヌー体験教室

カヌーは初めての人も、みんな楽しく体験できたね。



## 魚のつかみどり

今年もやっぱり大人気!魚のつかみどり。



上手にとれたかな?

## とのまるげきじょう

毎回恒例になったとのまるげきじょう



## カッパの学校

千代川にはどんな生き物がすんでいるかな? 先生に教えてもらって新しい発見があったかも。



## わらべ館おもちゃ教室

今年わらべ館さんも参加。子供も大人も一生懸命に挑戦!



やってみたらむずかしい?



## 楽市楽座

流域の市町の特産品が勢揃い!



## 水防車両体験

普段はなかなか見られない車両が集合。照明車の照明を動かすこともできたよ!



## 川と文化を知るコーナー

千代川ってどんな川? 知ってそうで知らない千代川のこと、勉強できたかな?



## 夏休み宿題コーナー

工作コーナーでは水てっぽうなどを作りました。これで宿題終わったかな?



## 降雨体験

カッパを着て1時間に100mmの大雨を体験。暑い日だったのでちょっとひんやり気持ちいい?



大雨の恐さがわかったかな?

